

# 令和元年度事業報告

## 1 組織及び運営状況

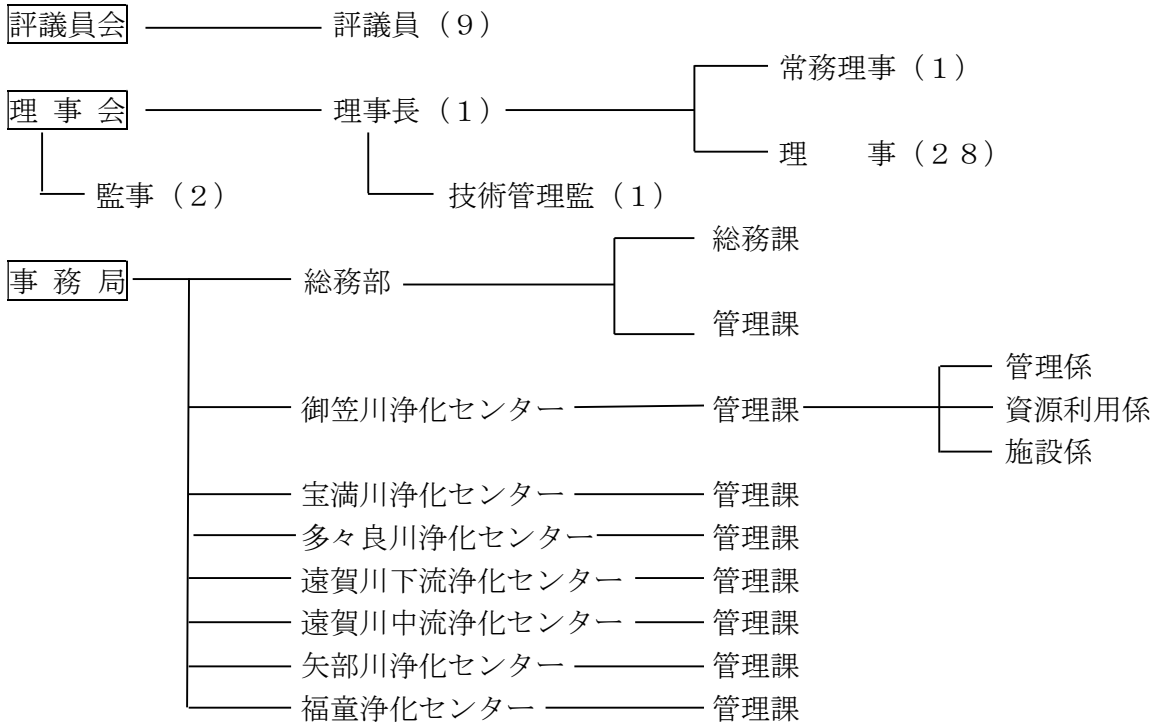
### (1) 設立及び組織等

#### ア 設立許可年月日

昭和63年3月25日（昭和63年4月8日登記）

※ 平成25年4月1日 公益財団法人福岡県下水道管理センターへ移行

#### イ 組織（令和2年3月31日現在）



#### ウ 事務局職員数（令和2年3月31日現在）

区分	職員数	職種内容（※（ ）は嘱託の内訳）
事務局長	常務理事兼務	
総務部	7（3）	事務5 機械1 電気1 嘱託3（事務2 化学1）
御笠川浄化センター	7（7）	電気3 機械4 嘱託7（電気1 機械4 化学1 土木1）
宝満川浄化センター	3（2）	電気1 機械2 嘱託2（機械1 化学1）
多々良川浄化センター	4（1）	電気1 機械3 嘱託1（化学）
遠賀川下流浄化センター	3（2）	電気2 機械1 嘱託2（電気1 機械1）
遠賀川中流浄化センター	3（1）	電気2 化学1 嘱託1（機械）
矢部川浄化センター	4（1）	電気2 機械1 化学1 嘱託1（電気）
福童浄化センター	4（0）	電気1 機械1 化学1 薬剤師1
計	35（17）	

※ 職員数欄の（ ）は嘱託等人数で外数

## (2) 評議員及び役員

## ア 評議員（令和2年3月31日現在）

役職名	氏名	現職名	任期満了年月日
評議員	(空席)	(筑後川中流右岸)	令和元年度事業に関する定時(令和2年度第1回)評議員会の終結時
〃	吉岡 正	水巻町副町長	
〃	駒田 浩良	福岡市道路下水道局長	
〃	見城 俊昭	小郡市副市長	
〃	中野 高文	筑前町副町長	
〃	佐伯 久雄	久山町副町長	
〃	秋吉 恭子	直方市副市長	
〃	(空席)	(矢部川)	
〃	中尾 良教	福岡県建築都市部長	

## イ 役員（令和2年3月31日現在）

役職名	氏名	現職名	任期満了年月日	
理事長	岡田 裕彰	福岡県下水道管理センター理事長	令和2年度事業に関する定時(令和3年度第1回)評議員会の終結時	
常務理事	田中 成二	福岡県下水道管理センター常務理事		
理事	宇都宮道明	福岡県建築都市部下水道課長		
〃	藤井 良和	福岡市道路下水道局下水道事業調整課長		
〃	田中 豊隆	春日市都市整備部下水道課長		
〃	松岡 真彦	大野城市上下水道局企業総務課長		
〃	坂井 雅浩	那珂川市都市整備部下水道課長		
〃	岡本 有司	筑紫野市環境経済部上下水道料金総務課長		
〃	山田 道夫	小郡市都市建設部下水道課長		
〃	佐藤 政吾	太宰府市都市整備部上下水道課長		
〃	川波 剛	筑前町上下水道課長		
〃	松本 義隆	粕屋町都市政策部上下水道課長		
〃	藤井 則昭	宇美町上下水道課長		
〃	八尋 正記	篠栗町上下水道課長		
〃	前田憲一郎	志免町上下水道課長		
〃	世利 昌信	須恵町上下水道課長		
〃	原之園修司	久山町上下水道課長		
〃	高田洋次郎	中間市環境上下水道部下水道課長		
〃	河村 直樹	水巻町下水道課長		
〃	宗岡 卓也	遠賀町都市計画課長		
〃	原 敏勝	鞍手町上下水道課長		
〃	石田 裕二	朝倉市下水道課長		
〃	田中 豊和	大刀洗町建設課長		
〃	城丸 幸弘	直方市上下水道・環境部下水道課長		
〃	福田 治	宮若市産業建設部下水道課長		
〃	細川 征史	小竹町上下水道課長		
〃	尾畠 麻美	筑後市建設経済部上下水道課長		
〃	溝上 啓之	八女市建設経済部上下水道局長		
〃	酒井 和哉	広川町環境衛生課長		
〃	甲斐田裕士	みやま市建設都市部上下水道課長		
監事	宮寄 敬介	みやま市副市長		令和2年度事業に関する定時(令和3年度第1回)評議員会の終結時
〃	原 直己	税理士		

(3) 令和元年度における評議員及び役員の異動

ア 評議員の異動

役職名	異 動 の 状 況					
評議員	駒田 浩良	就任	平成31年4月1日	三角 正文	辞任	平成31年3月31日
〃	秋吉 恭子	就任	令和元年8月1日	三原ゆかり	辞任	平成31年4月25日
〃		(空席)		中山 哲志	辞任	令和元年11月19日

イ 役員の異動

役職名	異 動 の 状 況					
理事	藤井 良和	就任	平成31年4月1日	原口 明	辞任	平成31年3月31日
〃	松岡 真彦	〃	〃	原田 知弘	〃	〃
〃	坂井 雅浩	〃	〃	伊藤 俊佐	〃	〃
〃	前田憲一郎	〃	〃	安楽 実	〃	〃
〃	高田洋次郎	〃	〃	岩切 伸一	〃	〃
〃	石田 裕二	〃	〃	井上 政司	〃	〃
〃	福田 治	〃	〃	有吉 智和	〃	〃
〃	宇都宮道明	〃	令和元年5月20日	鴨打 章	〃	〃
〃	藤井 則昭	〃	令和2年2月5日	藤木 義和	〃	令和元年12月31日
監事	宮寄 敬介	〃	令和元年6月27日	鎌田 久義	〃	令和元年6月27日

(4) 評議員会及び理事会の開催状況

ア 評議員会の開催状況

回数	開催年月日	主 な 付 議 事 項	結 果
第1回	令和元年6月27日	第1号議案 平成30年度公益財団法人福岡県下水道管理センター決算について	原案どおり可決
		第2号議案 公益財団法人福岡県下水道管理センター役員の選任について	原案どおり可決

イ 理事会の開催状況

回数	開催年月日	主 な 付 議 事 項	結 果
第1回	令和元年6月3日	第1号議案 平成30年度公益財団法人福岡県下水道管理センター事業報告について	原案どおり可決
		第2号議案 平成30年度公益財団法人福岡県下水道管理センター決算について	原案どおり可決
		第3号議案 第1回定時評議員会の開催（招集）の決定について	原案どおり可決
第2回	令和2年3月26日	第1号議案 令和元年度補正予算について	原案どおり可決
		第2号議案 令和2年度事業計画について	原案どおり可決
		第3号議案 令和2年度予算について	原案どおり可決
		第4号議案 役員等の選任について評議員会の決議の省略による方法で行うことの決定について	原案どおり可決

## 2 事業の実施状況

### (1) 福岡県流域下水道施設の維持及び保守業務の受託

当管理センターは、福岡県との委託契約により、流域下水道施設の維持及び保守に関する業務を実施した。

#### ア 流域下水道の名称、終末処理場の位置及び処理区域

名 称	終末処理場の位置	処 理 区 域
御笠川那珂川流域下水道	福岡市博多区	福岡市博多区及び南区 筑紫野市 春日市 大野城市 太宰府市 那珂川市
宝満川流域下水道	小郡市	小郡市 筑紫野市
多々良川流域下水道	糟屋郡粕屋町	糟屋郡宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、 久山町及び粕屋町
宝満川上流流域下水道	小郡市	筑紫野市 太宰府市 朝倉郡筑前町 佐賀 県三養基郡基山町
遠賀川下流流域下水道	中間市	中間市 遠賀郡水巻町及び遠賀町 鞍手郡 鞍手町
筑後川中流右岸流域下水道	小郡市	小郡市 朝倉市 三井郡大刀洗町
矢部川流域下水道	筑後市	八女市 筑後市 みやま市 八女郡広川町
遠賀川中流流域下水道	直方市	直方市 宮若市 鞍手郡小竹町

#### イ 業務の対象となる施設

- |               |               |             |
|---------------|---------------|-------------|
| ① 御笠川浄化センター   | ⑧ 朝日中継ポンプ場    | ⑮ 蓮花寺中継ポンプ場 |
| ② 宝満川浄化センター   | ⑨ 福童浄化センター    | ⑯ 龍徳ポンプ場    |
| ③ 多々良川浄化センター  | ⑩ 久山ポンプ場      | ⑰ 遠賀中継ポンプ場  |
| ④ 遠賀川下流浄化センター | ⑪ 須恵ポンプ場      | ⑱ 感田中継ポンプ場  |
| ⑤ 宝満川上流ポンプ棟   | ⑫ 下山田ポンプ場     | ⑲ 瀬高ポンプ場    |
| ⑥ 力武ポンプ場      | ⑬ 遠賀川中流浄化センター | ⑳ 勝野ポンプ場    |
| ⑦ 馬市ポンプ場      | ⑭ 矢部川浄化センター   |             |

#### ウ 業務の内容

- ① 流域下水道施設の維持管理（点検・修繕を含む。）
- ② 流入下水、放流水及び汚泥の検査分析
- ③ 御笠川浄化センター屋上広場の維持管理
- ④ 流域下水道維持管理年報の作成その他管理記録の整備
- ⑤ 幹線管渠の巡視点検
- ⑥ その他

エ 施設の状況（令和元年度）

施設名	処理能力水量 (1日当たりの $m^3$ )	流入水量 (1日当たりの $m^3$ )	流入水量合計 ( $m^3$ )
御笠川浄化センター	295,800	195,530	71,564,072
宝満川浄化センター	39,200	23,768	8,699,191
	うち宝満川	14,087	5,155,676
	うち宝満川上流	9,682	3,543,515
多々良川浄化センター	61,750	45,175	16,534,026
遠賀川下流浄化センター	28,000	17,968	6,576,168
福童浄化センター	27,000	16,135	5,905,566
矢部川浄化センター	19,200	10,746	3,933,181
遠賀川中流浄化センター	8,200	4,205	1,538,887

※ 宝満川上流流域下水道については、宝満川浄化センターで暫定的に処理している。

(2) 福岡県流域下水道に関する自主事業

当管理センターは、福岡県流域下水道の管理及び運営の委託を受ける公益財団法人として、前記(1)の受託業務のほか、次の事業を実施した。

ア 流域関連公共下水道の流入下水に関する事業

計量証明事業（1市 延べ10件）

イ 下水道についての知識の普及及び啓発に関する事業

① 浄化センター見学者の接遇（説明、案内、リーフレット作成等）及び出前講座の実施

区 分	実 施 状 況
浄化センター見学者	一般、団体、学生等来所者 御笠川23回510人、宝満川7回550人、 多々良川11回510人、遠賀川下流8回145人 福童9回280人、矢部川15回316人 遠賀川中流2回20人 合計75回2,331人
出前講座	7団体554人

② 下水道促進のための広報活動等

区 分	実 施 状 況
下水道展の開催  (9月8日)	浄化センターでの広報用のぼりの設置、施設の案内、ビデオ放映、コンポスの配布等 開催場所 宝満川浄化センター、福童浄化センター、 多々良川浄化センター、矢部川浄化センター、 遠賀川中流浄化センター  (5箇所の来場者総数 3,732人)

③ 小学生作文コンクールの実施 (第30回)

理事長賞1点、金賞4点、銀賞7点、銅賞15点、入選4点及び佳作18点を表彰

ウ 下水道についての技術の調査及び研究に関する事業

- ① 日本下水道協会等の各種研修会、講習会等への参加及び情報の収集
- ② 全国下水道公社連絡協議会の研修会への参加 (共通課題の調査検討)
- ③ 処理水及び汚泥等下水道資源の再利用についての調査研究

附記事項

令和元年度事業報告の附属明細書について

事業における重要な事項は、令和元年度事業報告に記載しており、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」はないので、当該事業報告の附属明細書は作成しない。